



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“



「絶景！桜満開の三室山・竜田川」

- 2 平成27年度予算
—— 特集
- 8 人事異動
- 10 斑鳩町既存木造住宅耐震診断・耐震改修支援事業のご案内
- 12 まちの話題
- 14 いにしへの風、斑鳩文化財センターだより
- 15 バゴちゃんの地球となかよし
- 16 まちの情報
- 22 斑鳩町民体育大会
- 23 定期監査の結果
- 24 すすめています まちの下水道
- 25 健康診査を受けましょう
- 26 ほけんだより
- 28 図書館だより

2015
5
No. 596

人が集い、にぎわいあふれる 魅力ある斑鳩に！

平成27年度 斑鳩町一般会計予算 84億3,000万円 (前年度比 2.6%増)



昨年11月に、人口減少克服や地域経済活性化の基本理念を示した「まち・ひと・しごと創生法」が成立いたしました。

そのめざすところは、「人口減少克服・地方再生」という構造的な課題に正面から取り組み、「若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現」「東京一極集中の歯止め」「地域の特性に即した地域課題の解決」の3つを基本的視点として、魅力にあふれる地方を創出し、地方への人の流れをつくることにあります。

本町においても、この法律の成立をふまえ、本町の人口減少対策および地域活性化対策について検討し、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、「斑鳩町人口ビジョン」および「(仮称)斑鳩町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたします。

この総合戦略の策定にあたっては、世界文化遺産である法隆寺をはじめ、歴史的・文化的資源を有する本町の特性をふまえ、観光による交流人口の増加と人口還流の加速に加えて、結婚・出産・子育て支援に重点を置いてまいります。

観光振興施策については、奈良県内ではじめて国からの認定を受けた「斑鳩町歴史的風致維持向上計画」にもとづき、本町の歴史的な町並み

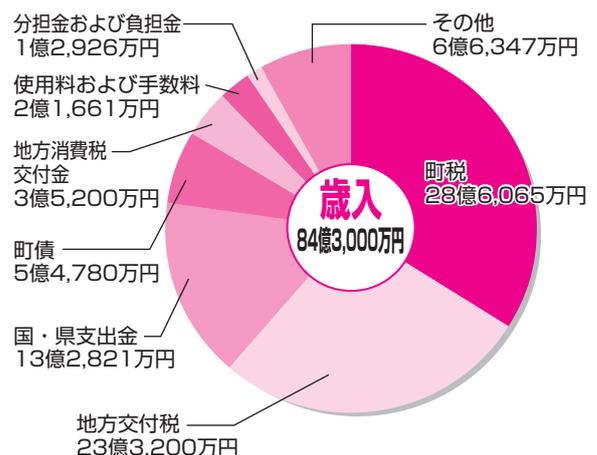
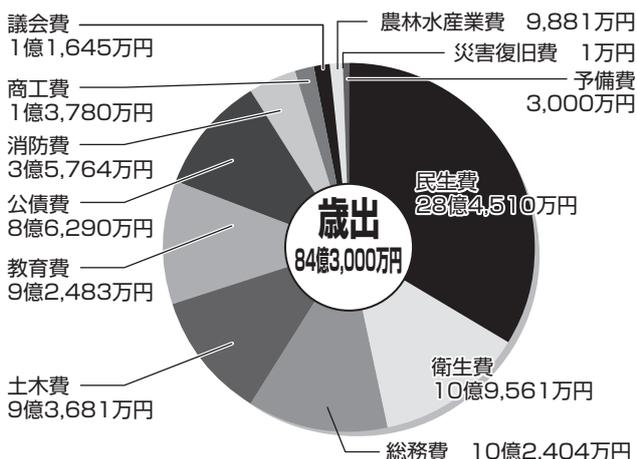
の維持をはかるために、歴史まちづくり・観光まちづくりに資する修景支援をすすめるとともに、まちあるき観光拠点づくりの推進をはかることにより、魅力ある観光地域づくりを実現してまいります。

子育て施策については、町の遊休財産を活用して誘致を行った民間保育所・斑鳩黎明保育園が平成27年4月に開園したほか、おたふくかぜワクチン予防接種費用の助成など、新たな事業に取り組み、子どもを安心して生み育てることができるよう環境づくりをすすめてまいります。

次代を担う子どもたちに、「斑鳩をどこよりも魅力ある、住むことに誇りを持てるまち」としてしっかりと引き継ぐため、住民のみならずとも、心をつなげて、子どもたちが健やかに育ち、安心して暮らせる社会の実現に取り組んでまいります。



小城利重町長



■ 平成27年度会計別予算

会計名	平成27年度 予算額	平成26年度 予算額	比較		
			増減額	増減率	
一般会計	84億3,000万円	82億2,000万円	2億1,000万円	2.6%	
特別会計	77億9,010万円	72億7,594万円	5億1,416万円	7.1%	
特別会計の内訳	国民健康保険事業	37億7,050万円	33億3,460万円	4億3,590万円	13.1%
	大字龍田財産区	—	274万円	△274万円	皆減
	公共下水道事業	13億9,000万円	13億8,630万円	370万円	0.3%
	介護保険事業	22億7,430万円	22億 80万円	7,350万円	3.3%
	後期高齢者医療	3億5,530万円	3億5,150万円	380万円	1.1%
一般・特別会計合計	162億2,010万円	154億9,594万円	7億2,416万円	4.7%	
水道事業会計	11億2,034万円	10億9,103万円	2,931万円	2.7%	
総合計	173億4,044万円	165億8,697万円	7億5,347万円	4.5%	

(注) 大字龍田財産区特別会計は、平成27年3月31日をもって廃止しました。

平成27年度予算を1か月の家計に例えてみると…

町の財政が家の家計だったらどうなるのでしょうか。

斑鳩町の家計簿は、斑鳩町の一般会計予算額を、人口28,314人(平成27年1月1日現在)で割った数字を、1か月の家計簿に例えています。



● 1か月の総収入額…29万8千円

斑鳩家の収入	収入額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉 平成25年度 決算 (円)	
給料	101,000	33.9	102,000	町税
雑収入(内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し)	20,000	6.7	18,000	使用料および手数料
				繰入金
前月からの繰越金	9,000	3.0	22,000	その他の収入
親せきからの援助	149,000	50.0	147,000	繰越金
				地方交付税
				国庫支出金
				県支出金
新たな借入金	19,000	6.4	33,000	地方消費税交付金
合計	298,000	100.0	322,000	その他の交付金
				町債

● 1か月の総支出額…29万8千円

斑鳩家の支出		支出額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉 平成25年度 決算 (円)	
生活費	食費	56,000	18.8	52,000	人件費
	医療費、教育費など	44,000	14.8	41,000	扶助費
	ローンの返済	31,000	10.4	33,000	公債費
その他の生活費	光熱水費、消耗品費など	66,000	22.2	64,000	物件費
	家の修繕費	4,000	1.3	4,000	維持補修費
	自治会費、スポーツクラブ会費など	33,000	11.1	31,000	補助費等
	貯金	1,000	0.3	1,000	積立金
家の増改築費	子どもへの仕送り	40,000	13.4	35,000	繰出金
家の増改築費	家の増築費用	22,000	7.4	33,000	普通建設事業費など
その他	来月への繰越金	1,000	0.3	28,000	歳計剰余金
合計		298,000	100.0	322,000	

■ 財政用語辞典

歳入

地方交付税 所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金

町債 大きな事業を行うために、国、金融機関などから借り入れるお金

地方消費税交付金 地方消費税(消費税8%のうち1.7%)の中から交付されるお金

歳出

(目的)

民生費 高齢者・障がい者・児童福祉サービスなどに使うお金

衛生費 健康診断やごみ処理などに使うお金

土木費 道路整備や浸水対策などに使うお金

教育費 幼稚園・小中学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金

公債費 町債(借入金)を返済するために支払うお金

商工費 商工業の振興、観光事業などに使うお金

(性質)

扶助費 児童手当、子ども・老人・重度障がい者の医療費助成金など

補助費等 各種事業や団体への補助金や負担金など

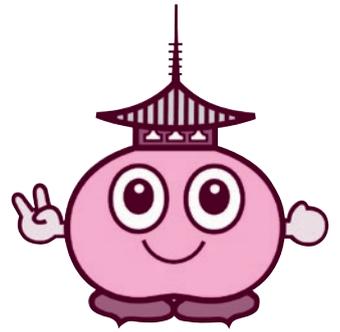
繰出金 国民健康保険などの特別会計へ繰り出して使うお金など

普通建設事業費 道路の整備などに使うお金

平成27年度の主要事業

第4次斑鳩町総合計画の基本施策の柱に沿って、平成27年度の主要な事業を紹介します。

なお、地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策として、国の平成26年度補正予算の具体的施策である「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、地域の消費喚起や、子育て・健康づくり・観光振興など、今後の地方創生の主要な事業の一部を平成26年度予算に補正対応（9,657万1千円）することで前倒しして予算化しています。



少人数学級編制のほか、特別支援教育や教科指導の充実のために講師を配置するとともに、図書館司書を小学校に1人、中学校に1人配置します。

少人数学級編制について、小1プロブレムなどへの対応のため、小学校1年生および2年生は現状の30人を基準とした学級編制を継続します。一方で、小学校3年生から6年生までと中学校の全ての学年においては、集団としての役割・機能を向上させていくため、平成27年度からは35人を基準とした学級を編制します。

(4,156万円)

1
文化の香り高く
心豊かなまちづくり
―人づくりと文化の振興―

文化・芸術の拠点施設であるいかるがホールについて、経年による劣化などが見られる大ホール舞台照明設備操作卓を改修します。

(2,950万円)

第2次斑鳩町男女共同参画推進計画「女と男が輝く未来計画」の計画目標年次が平成27年度で終了することから、男女共同参画社会の実現に向けて、第3次計画を策定します。

(163万円)



大規模地震による児童の安全確保をより一層はかるため、小・中学校付帯施設の耐震診断を行います。平成27年度では、斑鳩小学校、斑鳩西小学校、斑鳩中学校の渡り廊下等の耐震診断を実施します。

(1,097万円)

一般不妊・不育治療費の助成について、補助制度の拡充を行い、夫婦の経済的な負担を軽減し、少子化対策の充実をはかります。

(H26補正：360万円)



民間活力を地域の子育て支援に生かすとともに、幼稚園の持つ相談機能や保育用施設・設備を生かすことができることから、法隆寺幼稚園に委託して実施します。

生き生きプラザ斑鳩で実施している「つどいの広場」に加え、さらなる子育て支援の拡充をめざし、町内の私立幼稚園において「出張つどいの広場」を開催します。

(333万円)
うちH26補正：23万円

2
すこやかに生き生き
くらせるまちづくり
―保健・福祉・医療の充実―

生後12か月から小学校就学前までの幼児の保護者に対し、おたふくかぜワクチン予防接種費用の一部助成を行い、子育て家庭の経済的な負担を軽減し、少子化対策の充実をはかります。
(H26補正：3,24万円)

中学校修了までの子どもの医療費を助成し、子育て家庭の経済的な負担を軽減します。
(1億円)



子どもたちが健やかに育ち、安心して暮らせる社会の実現に取り組みます。

町の遊休財産を活用して誘致を行い、平成27年4月に開園した民間保育所・斑鳩黎明保育園において、安定した保育サービスを提供するため、その運営を支援し、子育て世帯に対する支援の充実をはかります。
(1,219万円)

妊娠中の健康管理および胎児の健全な成長をはかるため、15回目までの妊婦一般健康診査にかかる費用などの助成や、妊婦の菌周疾患検診を行い、安心して出産できるように支援します。
(2,187万円)

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、「医療、介護、予防、住まい、生活支援」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けて、組織体制づくりも含めた、検討や取り組みをすすめます。
(H26補正：65万円)

生きがいを持ち、元気で幸せに暮らすことができる健康長寿社会をめざすため、畿央大学と連携をはかり、(仮称)健康寿命延伸計画の策定をすすめます。
(H26補正：60万円)



祖父母参観のようす。みなさんの笑顔があふれています。

3 潤いのある魅力的なまちづくり — 都市環境の整備 —

橋りょうの長寿命化修繕計画にもとづき、平成27年度では、シンデン橋補修工事を行います。また、管理橋りょうの状況を把握するための定期点検をすすめます。
(1,750万円)



幹線道路の橋りょうとして重要な三代川にかかるシンデン橋。

斑鳩町歴史的風致維持向上計画にもとづき、歴史的な町並みを活かし、安全で快適にまちあるき観光を楽しむことができる道路環境を創出するため、法隆寺門前周辺地域の主要な道路の無電柱化に向けた検討を行います。
(900万円)

自然環境にすぐれた「いかるが溜池」において、水辺を生かした親水性や新緑性を高めた散策ルートや公園整備を、県営事業としてすすめます。
(266万円)



春の「いかるが溜池」。平成27年度では、測量調査をすすめます。

生活交通ネットワーク計画にもとづき、現行のコミュニティバスを充実させる形での実証運行の開始に向けて、運行計画の検討およびバス停などの整備を行います。
(H26補正：772万円)

大規模地震への備えとして、木造住宅の耐震化を促進し、住宅の倒壊などによる被害を最小限にとどめるための住宅の耐震診断や耐震改修に対し支援を行います。
(366万円)

4

安全で
快適なまちづくり
— 生活環境の整備 —

自治会などの防犯灯の維持管理に
対する助成を行います。平成27年度
からは、防犯灯電気料金を町から電
力会社に直接支払う形で全額を補助
します。
(583万円)

スマートフォンアプリを活用し、
ごみ分別方法やごみ排出日、ごみ減
量方法などの情報提供を行い、さら
なるごみ減量に対する意識の向上を
はかります。
(680万円)

脱焼却・脱埋立てをめざすゼロ・
ウェイストへの取り組みをすすませ
ます。平成27年度では、町立小学校と
連携した「こどもごみ分別博士養成
講座」を開催し、環境について広く
学べる機会を提供し、環境問題に気
づき、行動する輪を広げます。
(157万円)



毎年開催しているクリーンキャンペーン

衛生処理場における焼却処理の廃
止に伴い、衛生処理場焼却棟の解体
撤去工事を引き続き実施します。
(1億6,443万円)



平成26年度から解体撤去工事をすすめています。

集中豪雨による河川への雨水の流
出を抑制するため、平成27年度から
2か年継続事業として、東町池流域
貯留浸透施設整備工事を実施しま
す。
(3,500万円)

集中豪雨による河川の氾濫時など
において、迅速かつ適確に避難がで
きるように、浸水が予想される区域
や避難場所の位置などを示した洪水
ハザードマップの内容を更新しま
す。
(137万円)

5

活力とにぎわいのある
まちづくり
— 産業・観光の振興 —

地域振興に貢献する商店などにお
いて共通して使用できるプレミアム
付商品券を発行する商工会に対して
支援を行い、地元消費の拡大、地域
経済の活性化をはかります。また、
子育て家庭の経済的な負担を軽減す
るため、多子世帯にはプレミアム率
をアップして発行します。
(H26補正：4,880万円)

生駒郡内の魅力創造および観光に
よる地域の活性化をはかるため、史
跡・名勝などを巡り、豊かな歴史や
文化を満喫できる2日間のウォーキ
ングイベントを実施します。
(206万円)



秋の竜田川。斑鳩町では豊かな自然のなかで、ウォーキングを楽しむことができます。

法隆寺iセンター、JR法隆寺駅自
由通路において、観光客の情報入手
方法の多様化に対応するため、無料
公衆無線LANを設置します。
(H26補正：100万円)

「奈良市・斑鳩町連携誘客宣言」
にもとづき、国内外への積極的な観
光プロモーションなどを行い、さら
なる宣伝誘致をはかります。
(H26補正：150万円)



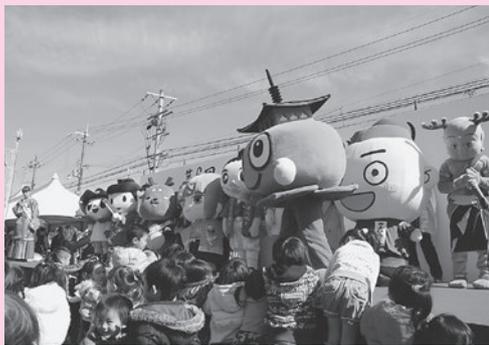
門前の松並木でパゴちゃんも観光客のみなさんをお出迎え！

観光客と地域住民が交流し、観光
産業の魅力を発信するイベントを一
週間継続する「いかるがWeek」
を実施します。
(H26補正：500万円)

地元観光と商工の活性化をはかるため、斑鳩市を行います。平成27年度では、法隆寺観光自動車駐車場の閑散期に回数を拡充して実施し、さらなる物産交流の推進をはかります。

(H26補正…150万円)

毎年盛況な斑鳩市。平成27年度で初開催を予定している(仮称)夏の陣・冬の陣にもご期待ください!



「法隆寺周辺地区特別用途地区」を活用し、歴史的な町並みを維持しながら周囲と調和した店舗展開をはかることにより「歴史まちづくり」観光まちづくり」の実現を目指します。平成27年度では、まちあるき観光にふさわしい活用主体や事業内容の構築および出店者の募集・選考支援や事業コンサルティングなどのまちあるき観光拠点実現化の取り組みをすすめます。

(5,086万円)

U26補正…1000万円

友好都市などの市町村が主催するイベントや、東京都などで行われる物産店へ出店し、観光客誘致活動をすすめます。

(231万円)



東京スカイツリーPR!!
でも斑鳩を

町内の観光案内サインなどの整理を行い、観光客へスムーズかつ的確な観光案内を行うための整備計画を策定します。

(H26補正…350万円)

東日本大震災における被災状況を教訓として、地震による被災の影響が大きい農業水利施設の耐震性の点検・調査を実施し、あわせて、災害時に迅速に対応できるようにハザードマップを作成します。

(2,202万円)

農業担い手に集中する水路・農道などの管理を地域で支え、農地集積を後押しするため、多面的機能を支える共同活動を支援するとともに、地域資源の質的向上をはかる共同活動を支援します。

(424万円)

6 ともに築く 協働のまちづくり

— 地域自治の強化 —

「まち・ひと・しごと創生法」の成立を踏まえ、本町の人口減少対策および地域活性化対策について検討し、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための総合戦略および人口ビジョンを策定します。

(H26補正…700万円)



将つづうすをまます。持ちます。うをまます。の希望を。よやできす。成夢がこり成人式をこり来にこり

第4次斑鳩町総合計画前期基本計画の計画期間が平成27年度で終了することから、後期基本計画の策定をすすめます。

(425万円)

社会保障・税番号制度の導入にともない、平成27年10月から個人番号の通知、平成28年1月から個人番号カードの交付を開始します。

(1,025万円)

今後の公共施設などの維持管理・修繕・更新などにかかる中長期的な経費の見込みの算出や、公共施設などの総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針策定の基礎資料とするため、町全体の固定資産の状況や資産価値にかかる情報を正確に把握し、全庁的に統一した固定資産台帳を整備します。

(400万円)

協働のまちづくりに対する意識の醸成をはかるため、住民との協働により、引き続きニュースレターやホームページなどで周知をはかるとともに、情報発信のしくみづくりを住民と協働ですすめる、あわせて協働のまちづくり指針に掲げる支援制度の具体化に向けて取り組みます。

(110万円)



「斑鳩町協働のまちづくり交流会」の開催、協働に関するホームページの開設など、積極的な取り組みがすすめられています。